



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 ギークス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7060 URL https://geechs.com
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 曾根原稔人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐久間大輔 (TEL) 050-1741-6928
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	11,917	55.8	247	—	104	△59.6	99	△62.1	△11	—
2023年3月期第2四半期	7,649	9.8	—	—	260	△59.9	263	△59.6	145	△65.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 152百万円(△0.0%) 2023年3月期第2四半期 152百万円(△63.6%)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 △1.11	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	13.87	13.73

(注) 2024年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失のため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 9,003	百万円 4,765	% 48.0
2023年3月期	8,999	4,687	47.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 4,320百万円 2023年3月期 4,295百万円

(注) 第1四半期連結会計期間において、企業連結に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値においては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 10.00
2024年3月期	—	0.00			
2024年3月期(予想)			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,400	52.5	300	—	50	△91.5	40	△93.0	△165	—	△15.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	10,322,629株	2023年3月期	10,604,880株
2024年3月期2Q	一株	2023年3月期	301,451株
2024年3月期2Q	10,319,586株	2023年3月期2Q	10,525,503株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
(企業結合等関係)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、2023年1月16日(みなし取得日2023年1月1日)に行われたLaunch Group Holdings Pty Ltdとの企業結合において、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定したため、前連結会計年度との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いています。

当社グループはグランドビジョンに「21世紀で最も感動を与えた会社になる」を掲げ、ITフリーランスのデータベース、グローバルで活躍するITエンジニア育成など人材インフラを活かし、インターネットの普及によりめまぐるしく変化する人々の生活や企業の行動を積極的に捉え、変化対応力を強みに、提供サービスの創造・進化を通じて常に成長し続けることで、永続的な企業価値向上を目指しております。当社グループは子会社6社を含む全5事業で構成されており、各事業セグメントは「IT人材事業(国内)」、「IT人材事業(海外)」、「G2 Studios事業」、「Seed Tech事業」、「その他」の5つに分類されております。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しており、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数字で比較分析しております。

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで国内の人流が活発化し、個人消費の持ち直しや雇用情勢の改善がみられるなど、国内景気は回復傾向がみられました。一方、世界的な金融引締めや物価上昇等によって景気の先行きについては不透明な状態が継続しております。

IT技術を活用した取り組みやデジタルトランスフォーメーションの推進によって、IT人材や個人のITスキル強化のニーズは今後さらに高まっていくと認識しております。

このような状況下、当社グループは、2021年5月14日開示の中期経営計画「G100」(2022年3月期～2025年3月期)で掲げた方針に基づき、各種施策に継続的に取り組んでまいりましたが、現在の業績状況を勘案し、計画を取り下げることにいたしました。事業戦略を抜本的に見直し、持続的成長に向けた基盤を確立する新たな中期経営計画を検討してまいります。引き続き、技術リソースのシェアリングやIT人材育成サービス等によって、日本のIT人材不足を解決する会社となるべく事業体制を構築してまいります。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,917,444千円(前年同期比55.8%増)、営業利益は104,965千円(前年同期比59.6%減)、経常利益は99,812千円(前年同期比62.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は11,414千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益145,955千円)となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

<IT人材事業(国内)>

IT人材事業(国内)におきましては、ITフリーランスの新規登録者数および新規取引企業数が共に伸長し、事業は堅調に推移いたしました。インボイス制度の施行に対応するためのシステム改修やテイクレートの見直しを図り、また、組織強化のための採用強化と社内教育体制の拡充を行うことで、より強固な体制作り に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は6,907,679千円(前年同期比12.6%増)、セグメント利益は546,308千円(同1.2%増)となりました。

<IT人材事業(海外)>

IT人材事業(海外)におきましては、2023年1月16日(みなし取得日2023年1月1日)より連結子会社とした豪州でIT人材サービス事業を行うLaunch Group Holdings Pty Ltdの損益計算書が第1四半期連結会計期間より連結対象となり業績に織り込んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は3,704,561千円、セグメント損失は26,841千円となりました。

<G2 Studios事業>

G2 Studios事業におきましては、株式会社バンダイナムコオンラインが配信する「アイドルリッシュセブン」や株式会社バンダイナムコエンターテインメントが配信する「僕のヒーローアカデミア ULTRA IMPACT」等の7本のタイトルの運営と、2本のタイトルの新規開発を行っております。フリーランスを活用し、開発状況に合わせた適切なリソースコントロールに注力しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は1,119,357千円（前年同期比17.0%減）、セグメント損失は136,657千円（前年同期はセグメント損失29,136千円）となりました。

<Seed Tech事業>

Seed Tech事業におきましては、日本とフィリピンに拠点を構え、拠点間の強固な連携でIT人材の育成を軸にした事業展開を行っております。SaaS型DX/IT人材育成サービス「ソダテク」の提供や、フィリピンセブ島へのIT留学事業、オフショア開発受託事業を行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は129,016千円（前年同期比73.7%増）、セグメント損失2,559千円（前期はセグメント損失33,622千円）となりました。

<その他>

その他の事業におきましては、ギークス(株)のx-Tech事業が属しており、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当該事業分野の売上高は68,875千円（前年同期比33.1%減）、セグメント利益は7,635千円（同71.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び資本の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産の残高は前連結会計年度末と比較して23,732千円減少し、6,385,583千円となりました。これは主に売掛金及び契約資産が169,264千円増加した一方で、現金及び預金が283,713千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産の残高は前連結会計年度末と比較して27,637千円増加し、2,617,700千円となりました。これは主に顧客関連資産が32,302千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債の残高は前連結会計年度末と比較して17,433千円増加し、2,394,378千円となりました。これは主に未払金が109,961千円減少した一方で、未払費用が164,886千円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債の残高は前連結会計年度末と比較して91,726千円減少し、1,843,221千円となりました。これは主に繰延税金負債が30,660千円増加した一方で、長期借入金が86,004千円、リース債務が37,202千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の残高は前連結会計年度末と比較して78,197千円増加し、4,765,684千円となりました。これは主に為替換算調整勘定が118,239千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、資金という）は前連結会計年度末に比べ283,713千円減少し、3,471,320千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動により支出した資金は76,094千円となりました（前年同期は80,307千円の支出）。これは主に、法人税等の支払額75,965千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動により支出した資金は17,655千円となりました(前年同期は1,634千円の支出)。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出16,456千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動により支出した資金は198,567千円となりました(前年同期は111,142千円の支出)。これは主に、配当金の支払額102,981千円、長期借入金の返済による支出86,004千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表しました2024年3月期の連結業績予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日(2023年11月10日)公表の「業績予想及び配当予想の修正、中期経営計画「G100」取り下げに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,755,033	3,471,320
売掛金及び契約資産	2,475,031	2,644,296
仕掛品	4,139	2,898
貯蔵品	340	318
前渡金	11,274	12,388
前払費用	80,420	194,949
その他	97,429	73,284
貸倒引当金	△14,354	△13,872
流動資産合計	6,409,315	6,385,583
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,205	11,144
車両運搬具（純額）	805	737
工具、器具及び備品（純額）	9,695	8,917
リース資産（純額）	105,095	81,057
有形固定資産合計	126,800	101,856
無形固定資産		
のれん	944,794	970,595
顧客関連資産	1,182,894	1,215,196
その他	2,316	2,900
無形固定資産合計	2,130,006	2,188,692
投資その他の資産		
投資有価証券	80,425	81,715
敷金及び保証金	126,595	127,379
長期前払費用	2,212	2,482
繰延税金資産	30,591	28,216
その他	93,431	87,359
投資その他の資産合計	333,256	327,152
固定資産合計	2,590,063	2,617,700
資産合計	8,999,379	9,003,284

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,139,927	1,115,999
未払金	250,135	140,173
未払費用	223,910	388,796
未払法人税等	193,675	138,021
未払消費税等	227,814	156,786
預り金	68,901	117,170
契約負債	23,675	40,443
リース債務	54,009	89,304
一年以内返済長期借入金	172,008	172,008
その他	22,887	35,676
流動負債合計	2,376,945	2,394,378
固定負債		
リース債務	121,996	84,794
長期借入金	1,504,990	1,418,986
繰延税金負債	300,654	331,315
資産除去債務	3,949	4,219
その他	3,357	3,906
固定負債合計	1,934,947	1,843,221
負債合計	4,311,892	4,237,599
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,109,972	1,111,532
資本剰余金	1,059,915	1,061,475
利益剰余金	2,453,772	2,018,139
自己株式	△321,184	-
株主資本合計	4,302,476	4,191,147
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,348	25,186
為替換算調整勘定	△13,938	104,300
その他の包括利益累計額合計	△6,589	129,487
新株予約権	71,007	97,028
非支配株主持分	320,591	348,019
純資産合計	4,687,486	4,765,684
負債純資産合計	8,999,379	9,003,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	7,649,721	11,917,444
売上原価	6,314,725	9,778,283
売上総利益	1,334,995	2,139,161
販売費及び一般管理費	1,074,859	2,034,195
営業利益	260,136	104,965
営業外収益		
受取利息	17	1,484
受取賃貸料	—	3,438
投資有価証券売却益	—	999
為替差益	2,966	—
その他	679	614
営業外収益合計	3,663	6,537
営業外費用		
支払利息	43	9,392
為替差損	—	2,298
コミットメントフィー	279	—
営業外費用合計	323	11,691
経常利益	263,476	99,812
特別損失		
投資有価証券評価損	—	24,419
特別損失合計	—	24,419
税金等調整前四半期純利益	263,476	75,392
法人税、住民税及び事業税	127,492	76,520
法人税等調整額	△9,983	5,047
法人税等合計	117,508	81,567
四半期純利益又は四半期純損失(△)	145,967	△6,175
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	5,239
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	145,955	△11,414

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	145,967	△6,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,348	17,837
為替換算調整勘定	△1,233	140,420
その他の包括利益合計	6,115	158,258
四半期包括利益	152,083	152,082
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	152,071	124,662
非支配株主に係る四半期包括利益	11	27,420

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	263,476	75,392
減価償却費	8,363	79,599
のれん償却額	-	36,986
株式報酬費用	23,235	26,021
投資有価証券評価損益(△は益)	-	24,419
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△97	△552
受取利息及び受取配当金	△17	△1,484
支払利息	43	9,392
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△255,772	△127,212
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,364	1,262
仕入債務の増減額(△は減少)	35,526	△26,058
契約負債の増減額(△は減少)	6,956	16,150
未払又は未収消費税等の増減額(△は減少)	△35,218	△109,977
その他	△68,949	3,875
小計	△21,089	7,814
利息及び配当金の受取額	17	1,484
利息の支払額	△43	△9,427
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△59,191	△75,965
営業活動によるキャッシュ・フロー	△80,307	△76,094
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,433	△1,687
無形固定資産の取得による支出	△1,500	△956
敷金及び保証金の差入による支出	△221	△16,456
敷金及び保証金の回収による収入	1,220	1,444
その他	299	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,634	△17,655
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	-	△86,004
リース債務の返済による支出	△7,121	△12,701
株式の発行による収入	900	3,120
配当金の支払額	△104,921	△102,981
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,142	△198,567
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,966	8,603
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△198,051	△283,713
現金及び現金同等物の期首残高	3,357,198	3,755,033
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,159,146	3,471,320

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年4月25日開催の取締役会決議に基づき、2023年5月31日付で、自己株式301,451株の消却を実施しております。この結果、当第2四半期連結会計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ321,184千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

第1四半期連結会計期間に管理区分を見直したことにより、従来の「ゲーム事業」から「G2 Studios事業」へとセグメントの名称を変更し、ゴルフ等のスポーツ領域を中心としたデジタルマーケティング支援やD2C支援を行う事業について、従来の「x-Tech事業」から「その他」へ区分を変更しております。

また、Launch Group Holdings Pty Ltdを連結子会社化したことに伴い、報告セグメントを「IT人材事業（国内）」、「G2 Studios事業」、「Seed Tech事業」の3区分から、「IT人材事業（国内）」、「IT人材事業（海外）」、「G2 Studios事業」、「Seed Tech事業」の4区分へと変更し、記載順序を変更しております。これに伴い、前第2四半期連結累計期間の報告セグメントの名称及び記載順序を同様に変更しております。

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益計 算書 (注)3
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,130,370	-	1,348,983	67,389	7,546,743	102,977	7,649,721	-	7,649,721
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,328	-	-	6,885	9,213	-	9,213	△9,213	-
計	6,132,699	-	1,348,983	74,274	7,555,957	102,977	7,658,934	△9,213	7,649,721
セグメント利益又は損失(△)	539,636	-	△29,136	△33,622	476,877	27,081	503,959	△243,823	260,136

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス株のx-Tech事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△243,823千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△262,408千円及びセグメント間消去取引21,300千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計		
売上高							
国内(日本)	6,130,370	-	1,348,983	67,330	7,546,684	102,977	7,649,662
その他	-	-	-	59	59	-	59
外部顧客への売上高	6,130,370	-	1,348,983	67,389	7,546,743	102,977	7,649,721

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益計 算書 (注)3
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,900,914	3,704,561	1,119,357	123,736	11,848,569	68,875	11,917,444	—	11,917,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,764	—	—	5,280	12,044	—	12,044	△12,044	—
計	6,907,679	3,704,561	1,119,357	129,016	11,860,613	68,875	11,929,489	△12,044	11,917,444
セグメント利益又は損失(△)	546,308	△26,841	△136,657	△2,559	380,250	7,635	387,885	△282,919	104,965

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ギークス株のx-Tech事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△282,919千円には各報告セグメントに配分していない全社費用△308,119千円及びセグメント間消去取引25,200千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失の合計額と調整額の合計は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 主要な地域別の売上高に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	IT人材 事業 (国内)	IT人材 事業 (海外)	G2 Studios 事業	Seed Tech 事業	計		
売上高							
国内(日本)	6,900,914	—	1,119,357	123,473	8,143,745	68,875	8,212,621
豪州	—	3,704,561	—	—	3,704,561	—	3,704,561
その他	—	—	—	262	262	—	262
外部顧客への売上高	6,900,914	3,704,561	1,119,357	123,736	11,848,569	68,875	11,917,444

(注) 外部顧客への売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(企業結合等関係)

2023年1月16日に行われた、Launch Group Holdings Pty Ltdとの企業結合について、前第4四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、第2四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額は1,524,413千円から579,618千円減少し、944,794千円となっております。

また、前連結会計年度末における繰延税金資産は55,833千円減少し、顧客関連資産は1,182,894千円、繰延税金負債は299,034千円、非支配株主持分は248,407千円それぞれ増加しております。

なお、のれん及び顧客関連資産の償却期間はそれぞれ13年であります。